

1. 調査の概要

1. 調査の概要

1-1. 調査の背景と目的

(1) 県外客の旅行内容と観光収入の推計

県経済の自立的な成長にとって観光産業の重要性は増してきており（平成 30 年度観光収入 7,341 億円）、観光産業を振興するため、また、戦略的な観光施策や観光地づくりを進めていくうえで、観光客の属性や行動、観光消費単価などの観光統計を継続的に整理することが求められる。

こうした中、沖縄県は国内線を利用して出域する観光客を対象とした航空乗客アンケート調査を毎年実施することで、旅行者の属性、旅行内容、消費額等を四半期毎に整理し、観光消費単価と観光収入の推計を行っている。平成 26 年度からは石垣空港、宮古空港においても調査を実施し、離島空港から直接県外に出域する県外客マーケットや消費額の状況も調査している。

(2) 観光客の満足度の把握

入域観光客数の増加や観光客 1 人当たり県内消費額の増加を図り、観光収入を高めるためには、沖縄観光の魅力をもっと一層向上させて観光客の満足度を高め、リピーターの増加や口コミ効果の発揮を図ることが必要となってくる。そこで平成 30 年度は、観光客の満足度や再訪意向、推奨意向と、その要因を把握する項目別の満足度調査を実施し、過去の調査結果（平成 24 年度、平成 27 年度）との比較を行った。

(3) 主要離島における観光動態や観光消費単価の把握

入域観光客数 1,200 万人を目指していく中では、沖縄本島だけでなく主要離島においても県外客の受け入れを増やしていくことが求められている。そのためには、主要離島ごとに、沖縄本島などの圏域外から来訪する県内客も含めた、圏域外客の観光動態を把握することが必要である。平成 26 年度からは、石垣空港、宮古空港、久米島空港においても調査を実施し、八重山圏域（石垣市、竹富町、与那国町）、宮古圏域（宮古島市、多良間村）、久米島における圏域外客（県外客および圏域外県内客）の観光動態および観光消費単価について調査している。

1-2. 調査の構成

図表 1-1 調査の構成（航空乗客アンケート）

調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅行者の属性（居住地、性年代、旅行回数等） ・ 旅行内容（活動、同行者、宿泊日数、消費額等） ・ 旅行の満足度
調査時期	<p>○那覇空港</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 平成30年6月8日（金）、10日（日） ・ 第2回 平成30年8月3日（金）、5日（日） ・ 第3回 平成30年11月9日（金）、11日（日） ・ 第4回 平成31年2月1日（金）、3日（日） <p>○石垣空港</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 平成30年6月15日（金）、17日（日） ・ 第2回 平成30年7月27日（金）、29日（日） ・ 第3回 平成30年11月2日（金）、4日（日） ・ 第4回 平成31年1月25日（金）、27日（日） <p>○宮古空港</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 平成30年5月25日（金）、27日（日） ・ 第2回 平成30年7月27日（金）、29日（日） ・ 第3回 平成30年11月2日（金）、4日（日） ・ 第4回 平成31年1月25日（金）、2月17日（日）
実施空港	那覇空港、石垣空港、宮古空港
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 航空機を利用して県外へ出域する日本人客を対象に調査票を配布（石垣空港、宮古空港については、県外に直行する便に搭乗している日本人客を対象）。配付数は、各便の座席数に応じて比例配分している。 ・ 修学旅行生は調査対象者から除いている。
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査員が搭乗待ちの観光客に調査票を返信用封筒とともに手渡し、郵送（料金受取人払）にて回収した。 ・ 調査票は、那覇空港はA3両面4枚とした。
配布数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 14,093票 ○那覇空港：12,000票（各回3,000票） ○石垣空港：1,295票（第1回326票、第2回323票、第3回330票、第4回316票） ○宮古空港：798票（第1回202票、第2回206票、第3回206票、第4回184票）
回収数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4,362票 ○那覇空港：3,480票（第1回888票、第2回813票、第3回781票、第4回998票） ○石垣空港：579票（第1回141票、第2回120票、第3回156票、第4回162票） ○宮古空港：303票（第1回79票、第2回82票、第3回63票、第4回79票）
回収率	<ul style="list-style-type: none"> ・ 31.0%（那覇空港：29.0%、石垣空港：44.7%、宮古空港：48.0%）

図表 1-2 調査の構成（主要離島来訪者アンケート）

調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅行者の属性（居住地、性年代、旅行回数等） ・ 旅行内容（活動、同行者、宿泊日数、消費額等） ・ 満足度
調査時期	<p>○石垣空港</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 平成30年6月15日（金）、17日（日） ・ 第2回 平成30年7月27日（金）、29日（日） ・ 第3回 平成30年11月2日（金）、4日（日） ・ 第4回 平成31年1月25日（金）、27日（日） <p>○宮古空港</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 平成30年5月25日（金）、27日（日） ・ 第2回 平成30年7月27日（金）、29日（日） ・ 第3回 平成30年11月2日（金）、4日（日） ・ 第4回 平成31年1月25日（金）、2月17日（日） <p>○久米島空港</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 平成30年5月25日（金）、27日（日）、6月1日（金）、3日（日） ・ 第2回 平成30年7月27日（金）、29日（日）、8月17日（金）、19日（日） ・ 第3回 平成30年10月21日（日）、26日（金）、11月2日（金）、4日（日） ・ 第4回 平成31年1月25日（金）、27日（日）、2月15日（金）、17日（日）
実施空港	石垣空港、宮古空港、久米島空港
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 航空機を利用して圏域外へ出域する日本人客を対象に調査票を配布（圏域外に居住する沖縄県民含む）。配付数は、各便の座席数に応じて比例配分している。 ・ 修学旅行生は調査対象者から除いている。
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査員が搭乗待ちの観光客に調査票を返信用封筒とともに手渡し、郵送（料金受取人払）にて回収した。 ・ 調査票は、A3両面4枚とした。
配布数	<p>○石垣空港：2,729票（第1回666票、第2回673票、第3回696票、第4回694票）</p> <p>○宮古空港：1,898票（第1回497票、第2回475票、第3回470票、第4回456票）</p> <p>○久米島空港：1,047票（第1回264票、第2回268票、第3回255票、第4回260票）</p>
回収数	<p>○石垣空港：1,023票（第1回245票、第2回223票、第3回270票、第4回285票）</p> <p>○宮古空港：607票（第1回155票、第2回154票、第3回142票、第4回156票）</p> <p>○久米島空港：404票（第1回101票、第2回104票、第3回86票、第4回113票）</p>
回収率	<p>○石垣空港：37.5%</p> <p>○宮古空港：32.0%</p> <p>○久米島空港：38.6%</p>

